

- 1 会 議 名 議会基本条例推進協議会
- 2 日 時 令和4年2月16日（水）
午後1時30分から午後2時5分まで
- 3 場 所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 14名
- 5 欠席議員 宮川隆
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同主任 高野真理子
- 7 会長あいさつ
- 8 報告事項

（1）各常任委員会の政策提言に向けた進捗状況について

片岡議員（総務・産業建設常任委員会委員長）：3月定例会において、市民の皆さんから意見をいただいたものや委員のほうから意見が出た3つのテーマについて委員会代表質問を実施することで合意している。一点目はフードロスの削減について、二点目はブランド野菜の推進について、三点目は、五条川堤防沿いの除草について。

大野議員（厚生・文教常任委員会委員長）：協議会を開催していないため、報告事項はない。

（2）その他

なし

9 協議事項

（1）新年度予算に対するHPでの意見募集について

鬼頭会長：市内の公共施設等に配布してお知らせしていく。配布用チラシが必要な場合は事務局へ申し出る。意見募集は2月19日（土）から3月6日（日）締切、翌7日以降に皆さんに配付する。14日からの財務常任委員会での質疑に活かす。昨年度と同様に、私が代表して質問しようと思う。

黒川議員（財務常任委員会委員長）：明日、午後1時から正副議長、財務常任委員会正副委員長、本協議会の副会長の5名で事業の抽出作業を行う。意見募集で取り上げてほしい事業があれば、明日の午前10時までに事務局に申し出ること。

（2）市議会サポーターとの意見交換会について

鬼頭会長：今回は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した。昨年は3月から4月にかけて議会基本条例検証特別委員会があるので、昨年同様、外部評価とまではいかないものの、サポーターから検証結果について

意見をいただくことでよいか。コロナの関係で、傍聴に来てくださいますとは言い難いため、特別委員会だが、録画してはどうか。

木村議員：協議会的な側面があるので、それは難しいのでは。

鬼頭会長：傍聴してもらうか、文書で見えていただくことにする。意見交換会の日程を決めておきたい。

日時 4月20日（水）午後7時～及び4月23日（土）午前10時～

出席者 20日：梅村、黒川、井上、関戸、堀、榎谷

23日：片岡、谷平、水野、大野、宮川、須藤、木村

（3）令和4年度のサポーター募集について

鬼頭会長：公募が少ないが、PR不足もあるのか。公募を取りやめるか、別のやり方にするか、考える必要がある。とりあえず例年通りの方法でよいのか。

（意見なし）

鬼頭会長：では無作為抽出と公募の両方で募集を行う。公募について、良いアイデアがあれば申し出てほしい。サポーターについては従来通り4月位から準備をしていきたい。昨年は会計年度任用職員に封入作業をやってもらえたが、場合によっては議員で行う。

（4）災害伝言ダイヤルを活用した訓練を終えて

鬼頭会長：うまく登録できなかった議員もいる。もう少し訓練が必要。今回は伝言を聞くだけだったが、今回は事務局のメッセージを聞いて参集する等、アクションが必要になるような発展的な訓練としたい。自分の発信している電話番号を入れメッセージを入れると、その番号から聞くことが可能。年に1回はやっていきたい。

大野議員：事務局が一人ひとりの番号を入れて確認しないといけない。統一番号を決めて、全員その番号で登録してはどうか。

鬼頭会長：出来るのか。

梅村議員：実際の災害を想定したやり方でやるべき。

鬼頭会長：国際文化研修所で防災研修を受講したところ、東北の大船渡市議会の方の話を聞いた。当初は全く連絡がつかず、2日後あたりからばつぱつと役所に来だして、そこで初めて安否確認ができたという状況だったようだ。大災害が起きた時には恐らくどうしようも出来ない。災害伝言ダイヤルが繋がるようであればそれで安否確認ができる。一番最初の安否確認ができなかったと言っていたので、こういった訓練はしっかりやっていくといいと思う。

(5) その他

木村議員（広報委員会委員長）：早稲田大学のマニフェスト研究所による
議会改革度ランキングの調査が来ているが、今年は締切が2月28日と早
いため、広報委員会での確認はせず、正副委員長と、正副議長で確認して
回答することを了承いただきたい。広報委員会のメンバーには伝達済。

10 その他

次回 3月22日(火)午後1時30分から